

2019年度休眠預金活動事業

点検検証フォーム

日付: 2020年xx月xx日

点検・検証の目的: 実行団体の成果評価の客観性・妥当性を確認し、その評価結果の有効活用を促します。

事業名	
資金分配団体	
実行団体	

表1: 評価5原則に基づく点検・検証

実行団体の評価報告書、また必要に応じて、評価計画に基づいた測定結果をヒアリングの上、評価5原則の観点から、評価の客観性・妥当性を担保するために、点検・検証を行い、その結果を500字以内で記載して下さい。

多様な関係者の参加、連携、協働について(500字以内)	
(ヘルプテキスト)対象となる組織・事業に係る多様な関係者の幅広い参加・連携・協働により、目指す価値や評価目的などについて、関係者間で合意形成されているか。	500字以内の記述 評価5原則の観点から、点検検証内容を記述する。
信頼性について(500字以内)	
(ヘルプテキスト)判断材料に用いている情報に偏りはないか。再現性や普遍性の高い、エビデンスが高い情報か。情報の出所は確認されているか。信頼できる方法	
透明性について(500字以内)	
(ヘルプテキスト)実施過程での活動状況や用いた調査の方法、成果などについて正確かつ誠意ある情報開示、説明や報告がされているか。	
重要性について(500字以内)	
(ヘルプテキスト)事業を遂行する上で重要な事項は何か、また組織内外の関係者の意思決定に役立つ事項は何か、特に重要と判断している項目は明確化されているか 記載例: 本事業は〇〇の〇〇を目的としており、そのため〇〇に関する〇〇を検証することが評価において特に重要であると関係者間(〇〇、〇〇、〇〇)で合意された。本事業の評価計画では〇〇についての調査・分析について設計され、事前評価において〇〇について初期値が測定されたため、重要性の観点より、事前評価は適切に実施されたと考えられる。	
比例性(500字以内)	
(ヘルプテキスト)組織や事業に過度な負担をかけないように、組織や事業の規模、組織が利用可能な資源(予算・人員など)や個別の評価目的に応じて評価方法が	

表2: 点検・検証結果の活用

実行団体の評価実施に対する提案(800字以内)
(ヘルプテキスト) 実行団体の中間評価実施に対して、評価計画中の測定方法の修正など、表1の結果を受けて具体的な提案を記載して下さい。
実行団体の事業実施に対する提案(800字以内)
(ヘルプテキスト) 事前評価結果を受けて、実行団体の事業計画(活動、アウトプットなど)の改善や留意点など具体的な提案を記載して下さい。